

神戸新聞社さん勉強会感想

・入部以来、「日進月歩」は執筆経験があるものの、「ポプラ」を書いたことがなかったので、20分で考えて書くのが非常に難しかった。難しい言葉を使わずに作品などを引用しながら書くのは大変だが、日頃からもっと新聞を読んで自分の中の引き出しを増やしたいと思った。

・お越しいただいたありがとうございました。

日頃から自分の体験したことを書き留めておくといいとおっしゃっていたのが印象的でした。自分はすぐにコラムを書けなかつたので特にその言葉が胸に響きました。講演いただいて本当にありがとうございました。

・私はこれまで「ポプラ」や「日進月歩」を書いた経験がなく、挑戦する勇気も出ませんでした。しかし、今回の勉強会で、ネタ探しから具体的な書き方まで実践的に学ぶことができました。これからは、日頃からネタを探すようにして、「ポプラ」と「日進月歩」に挑戦したいと思いました。

・クイズ形式で練習することで、コラムを書く立場から文章構成の仕方を学ぶことができて楽しかったです。

・神戸新聞社の勉強会では、コラムの書き方について具体的なポイントを学ぶことができ、とても刺激を受けました。特に印象に残ったのは、普段から気になったことをメモしておくことが、コラムを書くときの大きな財産になるというお話です。日常の小さなことをメモしておくことで、後から書きたい出来事を別の出来事や芸術作品、音楽などと結びつけて一つのテーマとして掘り下げることができる、という視点が新鮮でした。

・これまで「書くテーマが思いつかない」と感じることも多かったのですが、ネタがないのではなく、単に日々の気づきをすくい取れていなかっただけなのだと気づかされました。今後は、スマホやノートに短いメモでも残しておき、それを起点に自分なりの視点や他の事象とのつながりを探していくことを実践していきたいです。勉強会で学んだことを、大学での記事執筆や将来の文章表現にも生かしていきたいと思います。

コラムや社説の書き方や日頃から気づいたことに対してメモを取るなど記者として基本的で大事なことが教えてもらってために

なった。

まずコラムとは何なのか理解していなかったので、この回で新たにわかりました。そして日常生活にコラムに使えることがたくさんあるとわかりました。そのことを意識して、日常生活を送り、メモをしようと思いました。